

平成30年12月

伊東市議会12月定例会

一般質問要旨

伊東市議会

一 般 質 問 順 序

- 1 大 川 勝 弘 君
(11月30日(金) 10時から10時50分)
- 2 山 口 嘉 昭 君
(11月30日(金) 11時から11時50分)
- 3 四 宮 和 彦 君
(11月30日(金) 13時から13時50分)
- 4 中 島 弘 道 君
(11月30日(金) 14時から14時50分)
- 5 犬 飼 このり 君
(11月30日(金) 15時から15時50分)
- 6 鳥 居 康 子 君
(12月3日(月) 10時から10時50分)
- 7 佐 藤 龍 彦 君
(12月3日(月) 11時から11時50分)
- 8 浅 田 良 弘 君
(12月3日(月) 13時から13時50分)
- 9 杉 本 一 彦 君
(12月3日(月) 14時から14時50分)
- 10 重 岡 秀 子 君
(12月3日(月) 15時から15時50分)

※質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

一 般 質 問 要 旨

議 員 大 川 勝 弘

- 1 現在、本市はご当地アニメ「あまんちゅ！」とタイアップ事業を行っているが、今後、ゲーム業界、特に携帯ゲームとのタイアップをする考えはないか伺う。

- 2 来年度の静岡デスティネーションキャンペーンをより一層盛り上げるための施策として期待されるHIKARI to YUKATAにぎわい演出事業について、以下の観点から今後の展開を伺う。
 - (1) 浴衣を着たくなるようなイベントの開催について

 - (2) まちなかのライトアップについて

- 3 温泉湧出量全国4位の本市における温泉の活用方法について、以下2点伺う。
 - (1) 温泉観光地として、温泉を活用したイベント施策の展開及び足湯や手湯以外の設備の整備について、どのように考えているか伺う。

 - (2) 源泉が多い本市の温泉の泉質や湧出量を維持するための方策として、民間で管理する源泉の掘り直しや、水中ポンプの交換等に対する補助があるのか、なければ創設できないか伺う。

- 4 青少年キャンプ場の利用状況を伺う。また、より利便性の高いものとするため、どのような考えがあるか伺う。

5 ごみの処理方法の多様化とリサイクルの促進及び環境に配慮した製品の利用促進について、以下3点伺う。

(1) 時間外でも対応できる集積所の設置について

(2) 生ごみ処理機の補助内容及び利用促進のためのPRについて

(3) マイクロプラスチックに対する取り組みと今後の動向について

一 般 質 問 要 旨

議 員 山 口 嘉 昭

本市の障がい者（児）福祉サービスの現状及び課題とその対策について、以下5点伺う。

- 1 障害者支援施設の利用者と地域社会とのつながりについて、現状及び課題とその対策を伺う。

- 2 障がい者の就労移行支援及び就労継続支援における一般就労への移行状況及び課題とその対策を伺う。

- 3 障がい児支援に係るサービスの提供体制及び課題とその対策を伺う。

- 4 障がい者（児）が安心・安全に歩くことができるための道路や歩道の整備について、現状及び課題とその対策を伺う。

- 5 障がいのある方や高齢者、また、特に配慮が必要な方など、災害時にみずから避難することが困難な方を対象とした避難行動要支援者名簿の整備について、進捗状況及び課題とその対策を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

- 1 佃市政12年間の検証の必要性について伺う。
 - (1) マンダリンホテル跡地取引をめぐる贈収賄事件に係る検察側供述調書等からは、本市における公契約において、取引額に応じ、市長から賄賂を要求されることが常態化していたことを疑わせる記述があることから、これを検証する必要があると考えるが、いかがか。
 - (2) 小野市長就任前までに行われた本市の公契約を検証する必要性について、どのように考えるか伺う。
- 2 平成29年4月1日から当分の間、設計価格が5,000万円を超える建設工事等については、予定価格を事前公表しないことを試行しているが、その効果をどのように評価するか伺う。
- 3 伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業の現在の状況及び本市の対応について、以下3点伺う。
 - (1) 伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業に対する宅地造成等規制法に基づく許可においては、附帯条件が17項目にわたり付されていたことについて、以下4点伺う。
 - ア 附帯条件を事業者は遵守しているか。

イ 事業者が附帯条件を遵守しているか否かはどのように検証しているか。

ウ 附帯条件7では、防災工事を先行しなければならないことが規定されているが、現在事業者が行っている工事は何か。

エ 附帯条件8では、伐採木や伐採木を処理したものを盛土部に混入してはならないと規定しているが、事業者は伐採木と土砂を沢に投入している。これは附帯条件違反ではないのか。

(2) 事業者は、宅地造成許可及び林地開発許可に基づいて事業を進めており、伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例は本事業に適用されないとの主張のようであるが、これを正当なことと考えるか。

(3) 本事業は、同条例上、原則として「市長が同意しない」事業であるにもかかわらず、条例上の届けがなされないまま事業が進んでいる。この状況に対して、本市として、現在、何ら有効な対応が取れていると思われないが、現在どのように対応をしているのか、また、今後どのように対応するのか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 中 島 弘 道

- 1 地域包括ケアシステムにおける地域医療体制に関し、現状と今後の見通しについて、以下3点伺う。
 - (1) 地域包括支援センターが設置されている5圏域それぞれに所在する医療機関数及び往診可能な医療機関数について
 - (2) 在宅医療の実施状況について
 - (3) かかりつけ医と市民病院の連携について

- 2 伊東市移住・定住促進プランについて、以下4点伺う。
 - (1) 直近3カ年の移住者の推移について
 - (2) 移住を支援する事業の利用状況について
 - (3) 移住相談会への参加状況について
 - (4) 今後の計画について

- 3 平成31年4月から実施予定の市庁舎敷地内全面禁煙化について、以下3点伺う。
 - (1) 全面禁煙とする意図と経緯について
 - (2) 市民及び来庁者への周知方法について
 - (3) 喫煙施設設置の考えについて

一 般 質 問 要 旨

議 員 犬 飼 このり

- 1 伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業に関し、現在本市が把握している工事の進捗状況及び事業者への対応状況について伺う。

- 2 HIKARI to YUKATAにぎわい演出事業について、以下2点伺う。
 - (1) 伊東駅前ロータリーに設置されているちょうちんについて、設置の経緯及び今後の展望を伺う。

 - (2) 今夏実施された浴衣関連の取り組みに関し、成果を伺うとともに、どのように分析しているか伺う。

- 3 LGBT施策に関し、以下6点伺う。
 - (1) 庁舎内の「だれでもトイレ」の設置についての考えを伺う。

 - (2) 各申請書等における不要な性別記入欄の廃止についての考えを伺う。

 - (3) 選挙投票所における本人確認時の性別への配慮について伺う。

 - (4) LGBTフレンドリー宣言をすることや公共施設窓口等へ「レインボーフラッグ」を設置する考えはないか伺う。

(5) 高齢者施設において、どのような取り組みを行っているか現状を伺う。

(6) 教育現場において、どのような取り組みを行っているか現状を伺う。

4 性教育について、以下2点伺う。

(1) 妊娠・出産の仕組みについて、大人対象の講座開催の考えはないか伺う。

(2) 小・中学校における性教育について、本市の考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 鳥 居 康 子

- 1 平成30年3月に静岡県「避難所運営マニュアル」が改訂されたが、本市の取り組み状況及び各自主防災組織等への周知方法について伺う。

- 2 昭和54年に制定された、「伊東市ブロック塀等除去、改良事業補助金交付要綱」に関し、昨今の自然災害の被害状況等に鑑み、補助金額等要綱の見直しを検討すべきと考えるが、いかがか。

- 3 毎年、保育所等の整備が進められているが、待機児童の解消には至っていないことから、その解決の一助として、保育士の人材確保を図るべく、保育士の資格取得のための奨学金制度を拡充する考えはないか伺う。

- 4 本市では、移動式の「赤ちゃんの駅」として貸し出す簡易テントや授乳用の椅子、おむつ交換台等の備品を平成28年度に購入しているが、乳幼児を持つ家庭の外出機会をふやす手立てとして有効であると考えことから、市民等への周知を図り、利用促進を行ってはいかがか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 龍 彦

- 1 花でおもてなし事業に関し、以下3点伺う。
 - (1) 現在、ブーゲンビリアは、どのくらいの規模で、どこに植栽が進められているか、事業の進捗状況を伺う。
 - (2) 樹木の購入や管理費等を初めとした事業費の内訳を伺う。
 - (3) 「花と海といで湯の街」という本市のキャッチフレーズもあることから、観光政策として花のまちをアピールすることは重要であると考えているが、本事業に取り組むことになった経緯を伺うとともに、これまでに整備したブーゲンビリアの周知について、展望を伺う。

- 2 今年度から始まった就学前1年間の幼稚園・保育園の保育料の無償化に関し、以下4点伺う。
 - (1) 保護者を初めとした市民の反応をどのように聞いて、どのように受け止めているか伺う。
 - (2) 保育料は応能負担であることを勘案すると、所得の多い家庭であればあるほど保育料無償化の恩恵を受けていると考えることができるが、その実態を伺う。
 - (3) 私立幼稚園の無償化の実態について伺う。
 - (4) 保育料無償化に対する国の動向及び来年度以降の財源について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

1 奥野ダムの近接区域に設置計画のある大規模太陽光発電設備である、伊東市鎌田発電所（仮称）設置について、以下5点伺う。

- (1) 開発にかかわるこれまでの経緯及び今後の見通しについて伺う。
- (2) 伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例で、本計画を撤回させることができるのか伺う。
- (3) 現時点では、本計画について、水道水源保護地域にもかかわらず、水道水源保護条例の枠では対応できないとのことであるが、水道水源保護の必要性に鑑み、水道水源保護審議会の開催や条例改正などの考えはあるか伺う。
- (4) 水道事業としてのダム利用計画及び送水範囲について伺う。
- (5) ダムへの土砂流入状況について伺う。

2 災害時における教育現場での児童・生徒に対する指導や取り組みについて、以下3点伺う。

- (1) 情報収集の方法及び保護者への連絡方法について
- (2) 風水害や地震等により、学習環境や保育環境が悪化した際の対応策について
- (3) 災害直後や危険な状況の残る中での児童・生徒の登下校に対する教育現場での指導や取り組みについて

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

- 1 伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業に関しては、既に市から条例違反が指摘されているにもかかわらず、現在も工事が進められている。このような状況の中、多くの地域住民からの不安と疑問の声を聞くことから、この事業に対する本市の対応と国・県の動向等について、以下5点伺う。
 - (1) 本市条例における今後の対応について伺う。
 - (2) 八幡野川の占用許可申請に対する対応について伺う。
 - (3) 八幡野川砂防堰堤のしゅんせつ工事の申し出が事業者から県にされていると聞くが、この件についての詳細と見通しを伺う。
 - (4) 市において宅地造成等規制法に基づく宅地造成許可に際し条件が付されていることから、それらの条件について、以下2点伺う。
 - ア 当該条件の内容について伺う。
 - イ 当該条件が遵守されていることを検証しているか伺う。また、検証しているのであればその見解を伺う。
 - (5) この事業に関しては、市民からも経済産業省に対しFIT法に基づく事業認定の取り消し等が求められているが、この事業に対する経済産業省の動向を伺うとともに、それらに対し市はどのように対応するのか、考えを伺う。

2 前市長及び前副市長が伊東市民病院の役職に就いていた実態が報告される中、市民からはコンプライアンスの観点から疑問の声を聞くが、市民病院の経営に関しては、市議会の予算審議において直接議論する機会が少なく、具体的な経営については不透明な部分が多くあると考えることから、以下5点伺う。

(1) 市民病院の一般廃棄物等収集運搬に関する委託業務について、事業者の選定方法及び契約内容について伺う。

(2) 市民病院の一般廃棄物について、平成28年3月に改訂した伊東市一般廃棄物処理基本計画に基づき処理が行われているか伺うとともに、具体的なリサイクルの取り組みを伺う。

(3) 市民病院の感染系排水処理槽（ビルピット浄化槽）管理業務等について、委託業務における事業者の選定方法を伺うとともに、排水・汚泥の処理は具体的にどのように実施されているか伺う。

(4) 管理又は監督の地位にある市職員の離職後の再就職については、任命権者への報告が義務づけられているが、市民病院の委託業務を請け負う事業所等への再就職の状況を伺う。

(5) 最近行われた病院機能評価の審査において、病院が指摘された問題点や改善点等について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設計画の現状と今後の本市の対応について、以下3点伺う。
 - (1) 現在行われている樹木の伐採や掘削の目的とその計画をどのように把握しているか伺う。
 - (2) 県の調査や市長の視察で確認された現場の状況及び問題点を伺うとともに、どのような指導を行ったのか伺う。また、条例上違反としていることについて、市としては条例に従い、指導、勧告、公表をどのように行っていくのか伺う。
 - (3) 現在、本市に河川占用許可申請が出されたと聞くと、宅地造成等規制法の申請書類の放流量計算などの数値に間違いがあり、許可基準を満たしていないまま許可がおろされたのではないかという疑義が生じ、県が精査中と聞いている。こうした状況の中、河川占用許可についての本市の考えを伺う。
- 2 来年度に向けた待機児童対策について、以下3点伺う。
 - (1) 現在の待機児童の状況を伺う。また、新たに小規模保育事業所が開園したにもかかわらず、待機児童がふえている要因をどのように分析しているか伺う。
 - (2) 小規模保育事業所は2歳児までの受け入れであることから、卒園後の受け入れ体制をどのように考えているか伺う。
 - (3) 公立保育園には、利用定員上、まだ余裕があると考えことから、正規保育士を雇用し、待機児童を受け入れていくことが有効と考えるが、いかがか。
- 3 市民課窓口の民間委託について、委託のための仕様書づくりの進捗状況と、今後どのように計画が進められていくのか伺う。